

## 取組概要

2024 年 1 月 22 日

埼玉県立大学 学長

候補者 所属学科 看護学科  
氏 名 高橋 恵子

私の取組は次のとおりです。

この度は、学生投票により、第 10 回道学教師理事長賞の候補者として選出頂いたとき大変光栄に思います。今年度、特別な取り組みを行ったわけではありませんが、学生から評価を頂きました、「分かりやすい教え方」「一人ひとりに向き合う姿勢」の観点から、私自身が日頃より教員として大切にしている姿勢をお伝えします。

### 1. 学生に分かりやすく伝える

私自身は、主に初学者である看護学科 1 年生（「看護学原論」「看護過程論」「看護方法論 I」「基礎看護学実習 I」）、学部 1 年生（「ヒューマンケア体験実習」）、看護学科 2 年生（「看護方法論 II～V」「基礎看護学実習 II」）を対象に教えています。主たる対象が学部 1, 2 年生の初学者であるため、専門知識を教える際には、できるだけ理解しやすい映像の活用や自身のリアルな臨床経験を紹介しながら、伝える努力をしています。また専門職を志し期待を胸に入学した 1, 2 年生が、3 年、4 年に上がって更に学びを深めたいと思えるよう、看護の面白さ、看護の奥深さを伝えると同時に、学生が得た知識・技術をどのように理解しているかを把握するため、講義、演習、実習の場で、学生との対話を取り入れ進めています。

### 2. 学生ひとり一人に向き合う姿勢

学んだ知識・技術に対する学生一人ひとりの捉え方や考え方が異なるため、学生の捉え方・考え方を、リフレクションシートの確認だけでなく、直接聞くように心がけています。また専門知識のない当事者に近い 1, 2 年生だからこそ、感じられる当事者の病気や治療への受け止め方、療養環境への違和感、療養生活への思いに対する学生の考えを丁寧に拾い上げて、「専門職としてどのような姿勢で、当事者と向き合うとよいのか」を考えるように心がけています。

また今年度は、看護学科 1 年生の担任長を担当し、期待と不安で入学した 1 年生が、安心して充実した学生生活を過ごせるよう、定期的に面談を取り入れ、ひとり一人の学生の声に耳を傾けるように努めてきました。

最後に、もう1つ、私自身が教員として大切にしていることが、『学生と共に学び合う姿勢』です。教員は学生に教えるだけでなく、学生から学ぶことがたくさんあります。インターネットから情報を集める学生の力は、教員よりも遥かに超えた能力を持っています。また学生が持つ、情報を発信するスキル、さまざまなアイデア、感性の豊かさにおいても驚くことがよくあります。私自身は、本学で教員という立場ではありますが、教えるだけでなく、学生と共に学び合うことを大切にし、教員として、人として、成長し続けたいと思っております。